

## 日本型二言語教育を求めて

- ・日本語獲得への道筋 2005年/1200円/124頁
- ・異なる視点でろう・難聴児の「ことば」と「育ち」を考える 2006年/1200円/136頁
- ・手話と日本語 2007年/1200円/144頁
- ・手話を基盤とするろう・難聴教育の専門性 2009年/1000円/100頁
- ・手話による教育、聴覚障害者と聴者の共存をめざす 2010年/1000円/106頁
- ・手話による教育、聴覚障害者と聴者の共存をめざす 2011年/1000円/105頁
- ・手話による教育、聴覚障害者と聴者の共存をめざす 2012年/1000円/65頁
- ・ろう学校幼児教育のあり方 2014年/1000円/100頁《←完売》

## 早期支援、言語獲得を考えなおすためのブックレット

- ① -早期支援担当者の方々に- 聴こえない・聴こえにくい子どもの理解のために  
(南村洋子) 2019年/1200円/138頁
- ② -乳幼児を育てるママ・パパへ- 子どもとママと担当者と3年5か月の軌跡  
(南村洋子) 2019年/1000円/139頁
- ③ -ろう・難聴児教育のための言語学入門- ことばはコミュニケーションの中で生まれ育つ  
(矢沢国光) 2019年/1000円/140頁

## 会報バックナンバー (各号500円、47号・48号のみ600円)

- 34号 江副文法を活用した日本語指導、教科指導の実践(島田静香)他2013年6月
- 35号 聴覚障害発見後の相談支援システムのあり方(武居渡)他2013年11月
- 36号 障害認識と社会的自立をめざす教育-『365日のワークシート』の基本理念-(前田浩)他2014年6月
- 37号 第26回ろう教育を考える全国討論集会 in 東京 他2014年11月
- 38号 座談会)人工内耳と私を語る～ろう教育のあり方を考えるために～ 他2015年5月
- 39号 乳幼児期の関わり～大塚ろう学校の乳幼児相談における支援の実際～ 他2015年11月
- 40号 「コミュニケーションと言葉」の言語学 他2016年6月
- 41号 坂戸ろう学園の卒業式から見えてきたもの 他2016年12月
- 42号 ろう児の放課後等デイサービスの立ち上げまでとその後～群馬の取り組み～ 他2017年6月
- 43号 幼稚部教育の実践報告(千葉聾学校、栃木県立ろう学校、明晴学園) ～他 2017年12月
- 44号 手話環境の確保をめざす支援団体の取り組み(新潟:阿部光佑) ～他 2018年5月
- 45号 「9歳の壁(峠)」を越え始めたきこえない子どもたち(木島照夫) ～他 2018年12月
- 46号 人工内耳装用者の思い(曽根一輝、河野夢、高岡正) ～他 2019年7月
- 47号 自ら遊び、自ら学ぶ“ろう保育”をかかげて(戸田康之) ～他 2019年12月
- 48号 自民党議連の「難聴対策」提言と「朝日新聞記事」をめぐる ～他 2020年7月
- 49号 聞こえない、聞こえにくい子ども達と保護者の未来のために(関根久美子)～他 2020年12月

(詳しくは下記へお問い合わせ下さい)

注文・問い合わせ(前田)

TEL/FAX 03-3884-9582 E-mail: tcymaeda@hotmail.com

当会のホームページもご覧下さい➡ <http://edh.main.jp/>